

令和3年度（ 令和 3年4月 1日から
令和 4年3月31日まで ） 損益計算書

（単位：百万円）

科 目		金 額
経 常	経 常 収 益	5,407
	保 険 引 受 収 益	5,294
	正 味 収 入 保 険 料	5,294
	そ の 他 保 険 引 受 収 益	0
	資 産 運 用 収 益	32
	利 息 及 び 配 当 金 収 入	32
	有 価 証 券 売 却 益	0
	そ の 他 経 常 収 益	80
	そ の 他 の 経 常 収 益	80
損 益 の 部	経 常 費 用	7,754
	保 険 引 受 費 用	4,581
	正 味 支 払 保 険 金	2,262
	損 害 調 査 費	332
	諸 手 数 料 及 び 集 金 費	1,558
	支 払 備 金 繰 入 額	273
	責 任 準 備 金 繰 入 額	154
	為 替 差 損	0
	資 産 運 用 費 用	1
	有 価 証 券 売 却 損	1
	営 業 費 及 び 一 般 管 理 費	3,170
	そ の 他 経 常 費 用	0
	貸 倒 損 失	0
	そ の 他 の 経 常 費 用	0
	経 常 損 失	2,347
特 別 損 益 の 部	特 別 損 失	806
	そ の 他 の 無 形 固 定 資 産 除 却 損	804
	固 定 資 産 処 分 損	0
	特 別 法 上 の 準 備 金 繰 入 額	1
	価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額	1
税 法 法 当	引 前 当 期 純 損 失	3,153
	人 税 及 び 住 民 税	7
	人 税 等 合 計	7
	当 期 純 損 失	3,161

(損益計算書注記)

1. 関係会社との取引による収益の総額は292百万円、費用の総額は480百万円であります。

2. (1) 正味収入保険料の内訳は次のとおりであります。

収入保険料	5,852百万円
支払再保険料	558百万円
差引	5,294百万円

(2) 正味支払保険金の内訳は次のとおりであります。

支払保険金	2,368百万円
回収再保険金	105百万円
差引	2,262百万円

(3) 諸手数料及び集金費の内訳は次のとおりであります。

支払諸手数料及び集金費	1,732百万円
出再保険手数料	173百万円
差引	1,558百万円

(4) 支払備金繰入額(△は支払備金戻入額)の内訳は次のとおりであります。

支払備金繰入額(出再支払備金控除前、(ロ)に掲げる保険を除く)	360百万円
同上にかかる出再支払備金繰入額	87百万円
差引(イ)	273百万円
地震保険及び自動車損害賠償責任保険にかかる支払備金繰入額(ロ)	0百万円
計(イ+ロ)	273百万円

(5) 責任準備金繰入額(△は責任準備金戻入額)の内訳は次のとおりであります。

普通責任準備繰入額(出再責任準備金控除前)	37百万円
同上にかかる出再責任準備金繰入額	△15百万円
差引(イ)	52百万円
その他の責任準備金繰入額(ロ)	101百万円
計(イ+ロ)	154百万円

(6) 利息及び配当金収入の内訳は次のとおりであります。

預貯金利息	0百万円
有価証券利息・配当金	25百万円
その他利息・配当金	7百万円
計	32百万円

3. 1株当たりの当期純損失は、31,612円27銭であります。

算定上の基礎である当期純損失は、3,161百万円であり、その全額が普通株主に係るものであります。

また、普通株式の期中平均株式数は、100千株であります。

4. 損害調査費、営業費及び一般管理費の退職給付費用は、63百万円であります。

5. その他の無形固定資産除却損はソフトウェア仮勘定の除却によるものであります。

6. 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しております。